

平成 20 年 第 1 回定例道議会報告

北海道議会議員 北 口 雄 幸

- 【所属会派】 民主党・道民連合
 【会派役員】 副幹事長、1 期生会長、政策審議会メンバー
 【所属委員会】 議会広報委員会副委員長、総合企画委員会、少子・高齢社会対策特別委員会
 【党活動】 民主党北海道第 6 区総支部副代表、民主党北海道第 6 区総支部士別ブロック支部代表

- 【日 程】 平成 20 年 2 月 26 日（火）～3 月 26 日（水）30 日間
 【代表質問】 会派を代表して、幹事長の池本柳次議員（十勝支庁）が立ち、道の財政運営、支庁制度見直し等の地方分権課題への対応、地域医療対策などについて質疑を行った。

- 【一般質問】 一般質問には、私をはじめ、市橋修治議員（後志支庁）、河合清秀議員（岩見沢市）、田島央一議員（宗谷支庁）、道下大樹議員（札幌市西区）、池田隆一議員（小樽市）、勝部賢志議員（江別市）、田村龍治議員（胆振支庁）、沖田龍児議員（苫小牧市）、佐々木恵美子議員（十勝支庁）、三井あき子議員（旭川市）の 11 議員が立ち、当面する道政課題、地域課題について、道の取り組みを質した。

- 【主な審議経過】 20 年度道予算案は、18～19 年度の行財政改革緊急対策が破たんし、4～7 年間の期間で新たに設定された公共事業大幅縮減、教職員や警察官を含む人件費削減等の収支対策を基調に編成が行われた。削減・緊縮一辺倒であって、めぼしい新規事業もなく、道民や地域に夢も希望も与えない予算と評価せざるを得ないものとなった。

会派は、本会議、予算特別委員会、各常任・特別委員会を通じて、行財政改革のあり方、地域施策のあり方等を論議したが、知事の答弁は、「不転の決意」、「地域重視」と言った言葉の空回りで終始した。国との関係についても、地方交付税還元や直轄事業負担金廃止の必要性は述べるものの、大きな論議となった道路特定財源や道路関係諸税の暫定税率については現状維持を主張、高齢者の暮らしや健康を脅かしている後期高齢者医療制度の見直しについても極めて消極的であるなど、結局は、国に従う姿勢ばかりが際だつこととなった。

こうした論議経過を受けて、会派は、20 年度の一般会計予算案について、道路関係予算、後期高齢者医療制度関係予算を再点検し、予算案を組み替える必要があることを主な理由として反対した。

【補正予算】

	一般会計	特別会計	合 計
今までの予算	2,937,775,499	591,705,028	3,529,480,527
今回補正額	11,173,329	2,222,923	13,396,252
合 計	2,926,602,170	589,482,105	3,516,084,275

補正予算の主な内容

単位：千円

2,194,376 千円…… 企業立地促進費補助金

731,455 千円…… 保健福祉関係義務的経費（各種医療費、介護保険、国保対策費）

- 11,234,466 千円…… 事業費確定及び国直轄負担金の確定
 6,303,798 千円…… 高金利地方債に係る繰上償還金ほか
 5,928,200 千円…… 中小企業総合振興資金貸付金（新規融資の減）
 4,704,512 千円…… 災害復旧事業費の減
 5,600,444 千円…… 職員給与費の減

【当初予算】

	一般会計	特別会計	合計
20 年度当初計	2,908,964,181	815,437,009	3,724,401,190
19 年度 2 定現計	2,914,251,383	591,694,276	3,505,945,659
差 し 引 き	5,287,202	223,742,733	218,455,531

当初予算の主な内容（新規分）

単位：千円

- 8,200,000 千円…… 中小企業応援ファンド貸付金【基金規模 100 億円】
 122,500 千円…… 中小企業競争力促進事業費
 4,527 千円…… 建設業経営体質強化対策事業費（建設業サポートセンター運営費）
 121,849 千円…… 建設業等経営革新補助金
 6,000 千円…… 道産野菜シェア奪還緊急対策事業費
 18,027 千円…… 農商工等地域産業連携促進事業費
 35,164 千円…… 牛海綿状脳症検査費（BSE 特別検査費）
 108,000 千円…… 緊急臨時的医師派遣体制整備事業費補助金
 46,580 千円…… 医師養成確保修学資金等貸付金
 2,000 千円…… 救命救急医療体制調査検討費（ドクターヘリ調査費）
 8,873,196 千円…… 後期高齢者医療制度関連事業費
 4,087 千円…… 離島妊産婦安心出産支援事業費補助金
 266,711 千円…… 乳幼児等医療給付事業費補助金（拡充分）
 12,000 千円…… 地域医療を支える人づくりプロジェクト事業費
 1,987,908 千円…… サミット警備及び関連予算（道費 1,412,024 千円）2 年で 2,223,732 千円

【一般質問】

私の一般質問は、当初 3 月 7 日の 6 番目の予定であったが、自民党・公明党会派がガソリン等の道路特定財源の暫定税率維持に関する意見書を 7 日に提出したため、急遽この意見書が先議となり、私の質問は 3 月 11 日へとずれ込んだ。

私は、地域医療が崩壊している現状を踏まえ、地域医療は誰の責任で守るのかなど、国と道と市町村の役割と責任を明確にし、医師確保に向けた具体的質問と提案を行った。

また、地域における医師不足から、道は自治体病院等の広域化・連携構想をまとめたが、地域でそれぞれの病院が連携するためには、道の主体的役割が必要であり、それらの必要性についても訴えた。

さらに、市町村立病院が、医師不足や診療報酬改定により、厳しい経営を続けている状況から、国は公立病院改革ガイドラインを策定したが、これらの制度がもっと使い勝手の良いものにし、自治体に対する更なる財政的支援を求める質問を行った。

なお、質問や答弁の詳細については、別紙のとおり。

【可決された条例等】

北海道核燃料税条例案
北海道科学技術振興条例案
北海道後期高齢者医療財政安定化基金条例案（民主党会派としては反対した）
北海道医師養成確保修学資金等貸付条例案
北海道景観条例
各種手数料改訂に伴う条例改正
職員の給与削減等に伴う条例改正

【採択された決議】

2016 年オリンピック・パラリンピック競技大会の東京招致を支援する決議

【採択された意見書】

道路整備に必要な財源の確保に関する意見書
（民主党会派としてはこの意見書に反対し、暫定廃止意見書をして提出したが否決された）
地方議会議員の位置づけの明確化を求める意見書
北方領土問題の解決促進に関する意見書
精神科医療の充実に向けての意見書
保育所や放課後児童クラブなどに対する子育て支援予算の財政措置に関する意見書
米国の「北朝鮮に対するテロ支援国家解除」に反対する意見書
日米地位協定の見直しに関する意見書
介護保険制度の改正に関する意見書
飼料価格の高騰対策に関する意見書
輸入食品の検査・検疫体制の抜本的強化を求める意見書
地域医療を担う医師の養成を求める意見書
安定的な雇用の確保に関する意見書
改正建築基準法施行の影響に対し実効性ある対策を求める意見書

【その他】

- * 道政報告「ゆうこう便り」の発行 2008 年 1 月（冬号）10 号、2008 年 4 月（春号）11 号発行
- * ホームページの開設 2007 年 7 月開設、ブログは毎日更新中 <http://y-kitaguchi.net/>